

# プレクリニカル研究課題を 全面的にサポート!

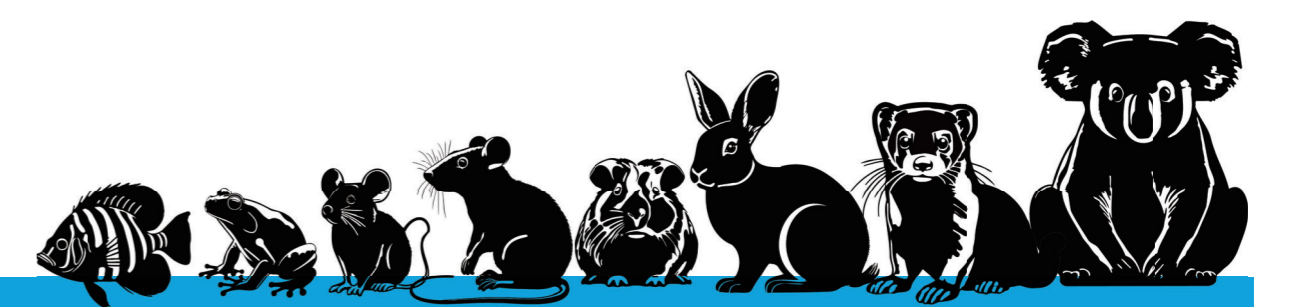
動物実験用高感度・高分解能・  
低被ばくイメージング装置

## VECTor / OI / CT



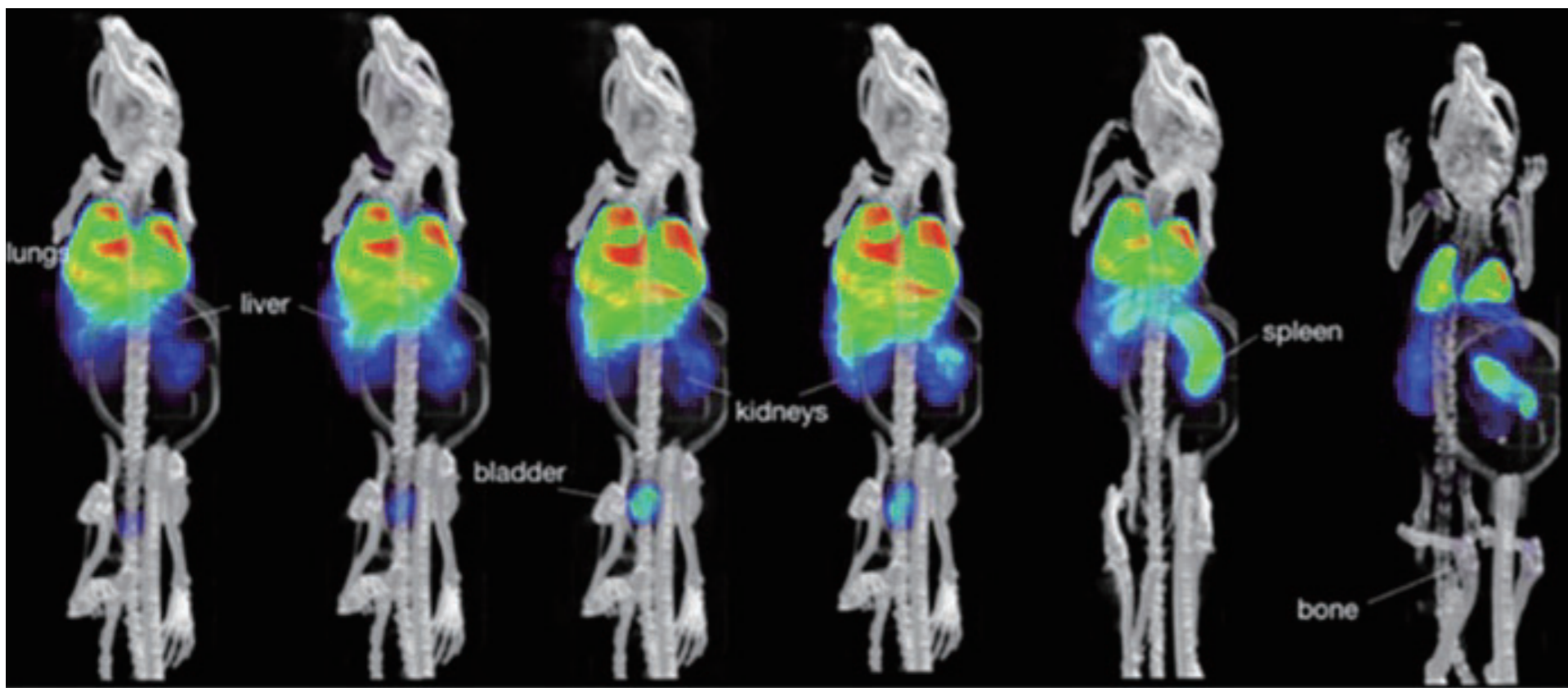
## VECTor / OI / CT の3つの特徴

- 1 マウスやラットだけでなく、ウサギ、フェレット等中型動物も観察可能
- 2 高い拡張性と柔軟性により、様々なアプリケーションに対応  
(がん研究、創薬研究、骨研究、ナノマテリアル...)
- 3 低被ばく、低線量で経時的に観察できるため、使用動物数を削減:  
動物の苦痛軽減にも配慮した装置

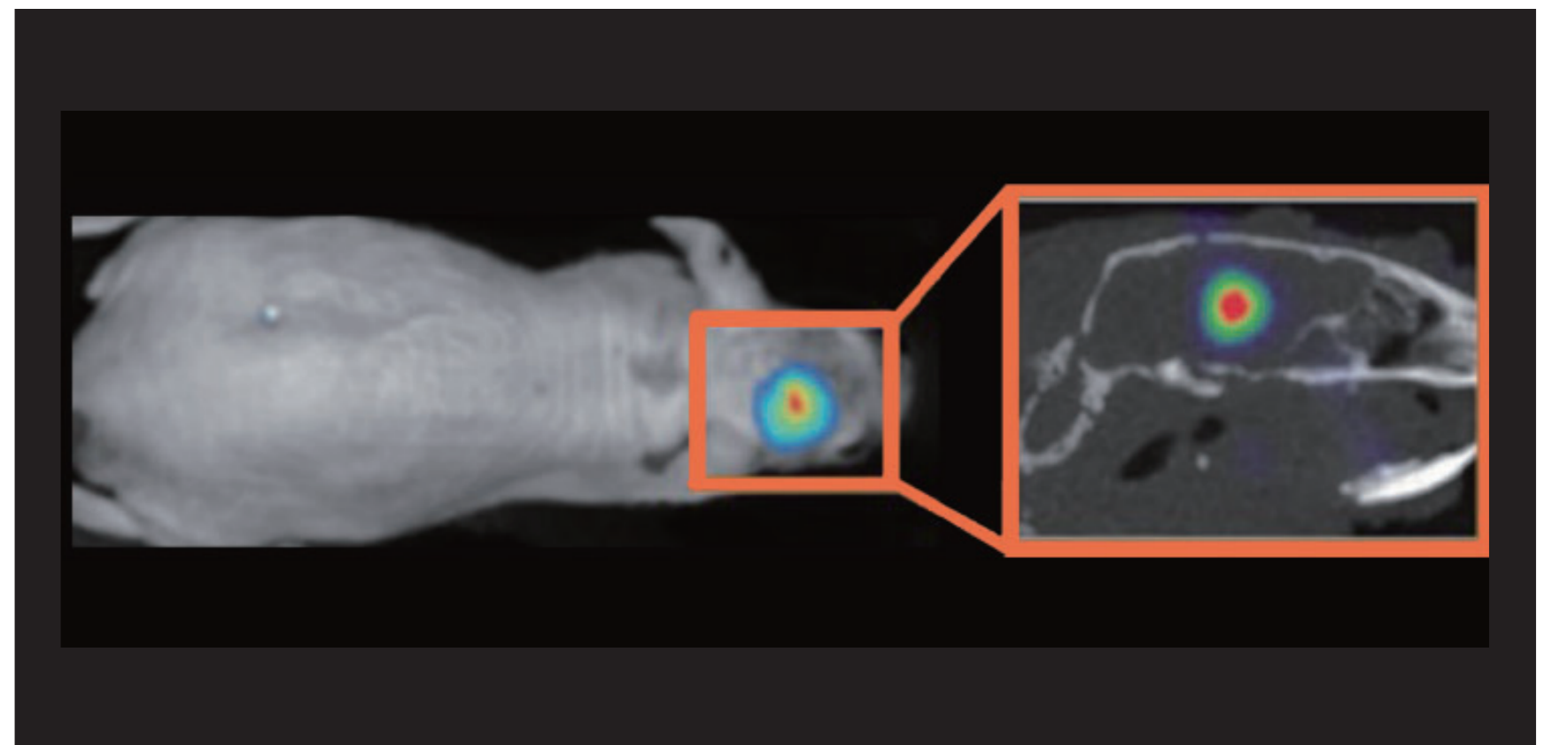


同一プラットフォームで、in vivo イメージングの幅広いアプリケーションに対応

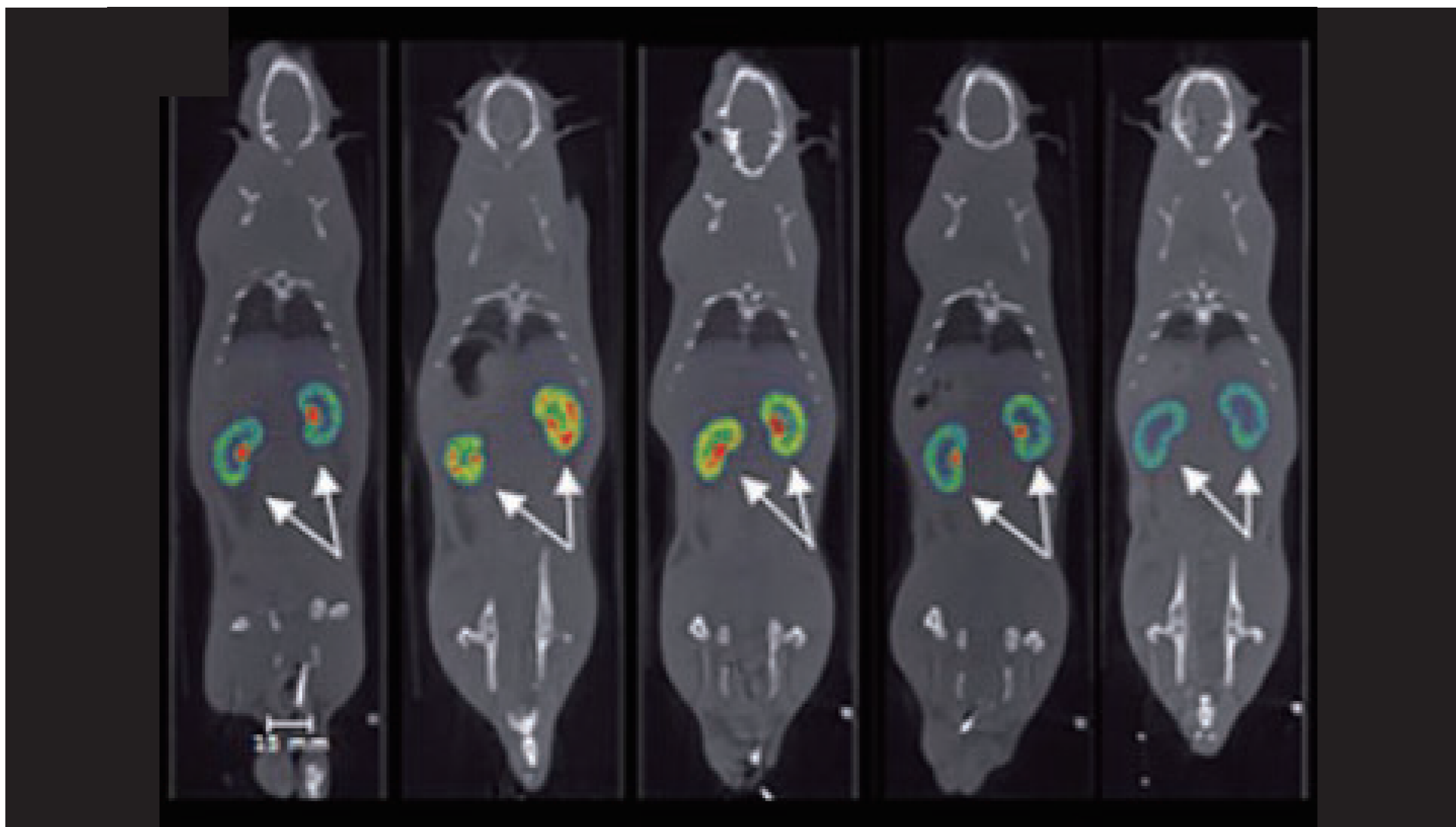
■ ナノ粒子 2 種類の生体内分布を同時測定 [PET/SPECT/CT]



■ 3D 蛍光を用いて膠芽腫の位置を高精度で検出 [OI/CT]



■ ラット腎臓における抗がん剤の組織傷害を可視化 [SPECT/CT]



■ CT によるフェレットの仮想化内視鏡画像 [CT]

